

K 広報くにみ Kunimi

Jan.2021
No.570

1

すてきな一年になりますように

藤田保育所 雪遊び

Contents (主な内容)

- ② 年頭のごあいさつ
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策
- ⑥ あつかし山ビッグツリー
- ⑦ 所得税・住民税の申告相談
- ⑧ これからの公共交通のカタチ
- ⑩ 床ずれ予防
- ⑪ 笑顔のひろば



明けましておめでとう

皆様には、寿ぎの新しい年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年の出来事を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に尽きるのではないのでしょうか。昨年1月15日に国内で、3月7日に福島県内でそれぞれ初めての陽性患者が確認されて以降、連日新型コロナウイルスに関する報道で、不安な日々をお過ごしになられた方も多かったと思います。町内では、新しい生活様式の徹底・継続により、大規模な感染拡大には至っていませんが、引き続き感染防止対策の取り組みをお願いいたします。

今年も東日本大震災、そして福島原発事故から10年となる節目の年です。これまでの価値観や永遠に続くと思われた平穏な日常があった。あれからの10年、国見町は町民と議会と行政が一体となり、「ピンチをチャンスに変える」との強い思

いで、復旧・復興・再生を進めてきました。平成27年5月に新庁舎が開庁、平成27年10月に住宅除染が完了、そして平成29年5月に道の駅国見あつかしの郷が開業しました。さらに、本年3月には仮置場に保管される除去土壌などの撤去・搬出が完了する予定で、国見町は未曾有の大災害からの復旧・復興とともに、新たなまちづくりに向け、確実に歩みを進めています。

私が基本理念とする「命を大切に、誰もが幸せに暮らせる国見町」の創造に向け、町民の皆様との対話を重視していくこととします。率先して地域に出て、皆様の声に耳を傾け、多くの皆様と連携して行動し、町民と議会と行政の共感の上にまちづくりを進めていきます。小さな声や声を発することをあきらめてしまっている方の、心の中にこそ、幸せな国見町の創造の真髄、核の部分があるのかもしれない。そういった方々の思いを大切にしながら、気づき、共に考え、行動し、



国見町長 引地 真

掲げた目標を一緒に達成していきたいと思えます。

国見町をもっと良くしたいと思う気持ち、すべての人に幸あれかしと願う気持ちを大事にしてまいりますので、皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって、幸せの光が降りそそぐ素晴らしい年になるよう心よりお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

新年おめでとう

皆様には、夢と希望にあふれた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大にはじまり全世界で蔓延し、人類がこれまで経験したことのないような緊急非常事態となっており、町が主催しているイベントや会合などはことごとく中止とせざるを得ませんでした。当然経済活動も停滞し、さまざまな分野で大変な打撃を受けております。一日でも早く収束し、私たちの普段の日常生活が送れるようになることを願わずにはおられません。

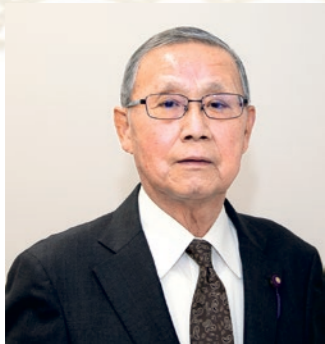
国見町では2期8年間にわたり町政の舵取りを務められた太田久雄町長が勇退されました。東日本大震災と東京電力福島第一原発事故による除染対策事業にいち早く取り組むとともに、復興のシンボルとしての役場庁舎の建設、そして交流連携の核となる道の駅国見

あつかしの郷の整備などスピード感のある町政運営に對し敬意を表します。

そして、昨年11月の国見町長選挙で多くの町民の支持を得て新しく引地真町長が誕生いたしました。引地新町長には、広く町民の声を聞かれまして、高所大局的な視野に立って、町職員時代の経験を活かし、大いに行政手腕を発揮していただきたいと思っております。多くの町民も期待をしております。

また、町議会におきましても、同日に執行されました町議会議員補欠選挙で新たに4人の議員が加わりました。これまでの経験と知識を活かし、町民の多様化したニーズに耳を傾け、これまで以上の自由闊達な議論が展開されることを期待するものであります。

首長と同様に住民から直接選ばれる議会は、執行機関の行財政の運営を監視チェックする機能を有する一方で、提案された条例予算などを審議し、最終的に意思決定する機関でもありま



国見町議会議長 東海林 一樹

新年明けましておめでとう

町商工会を代表いたしまして、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えられることと、心よりお喜びを申し上げます。また、日頃より当商工会の各種事業に對しまして、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、「新型コロナウイルス感染症」により、「ヒト・モノ・カネ」の動きが全世界で滞り、現在も様々な方面で影響を及ぼしています。今年の干支は、辛丑（かのと・うし）です。「辛」は植物では変化が生まれ、新たな生命がぎざし始める状態。「丑」は発芽直前の命の息吹を表しています。「辛」と「丑」は、相手の力を生かし強め合う関係です。穏やかな衰退、痛みを伴う幕引きと、新たな息吹が互いを生かし合い、強め合うことを意味し、大きな希望が芽生える年になることを示しています。

当商工会も、地域の経済と商工業の活性化を実現するために、地域住民はもとより、町や地域の様々な関係先と情報を共有し、広範な連携を図りながら、事業者の積極的な支援や各事業所の活性化、ひいては地域が元気になるために従来の殻を破り、何か新しい方策を模索してまいりますので、より一層のご協力をいただきたいと思います。

結びに、皆様のご繁栄とご多幸、ご健勝を心よりご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。



国見町商工会長 渡辺 勝弘

皆様におかれましては

想いも気持ちも新たな年で新年をお迎えになられたものと謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により多くの困難に見舞われました。インバウンドの大幅な需要減少やイベント等の自粛・中止が相次ぎ、農畜産物についても時期や品目によって販売価格に大きく影響がありました。また、主力農産物である「モモ」の生産は、穿孔細菌病による今までに経験のない早生種からの甚大な被害で、出荷量についても例年の50%程度と大きく激減しましたが、国見町から管内生産農家に対する多大なご支援を賜り心から厚く御礼申し上げます。

さて、今年も辛丑年であり、牛は古くから農作業にとって欠かせない動物で、重労働の農作業を最後まで助けてくれる働きぶりから「これから発展する前触れ（芽が出る）」になると言われております。丑年にあやかり災害のない実り

豊かな年になりますように願っております。

当組合は地域の皆様のご支援・ご協力により合併して5年が過ぎようとしています。経営理念である「未来への心をつなぐパートナー」を掲げ、農をめぐり地域をつなぐ「を合言葉に」持続可能な農業生産の確立を目指し「地域農業振興」を第一に「地域社会の活性化」に貢献し、農と地域の未来を繋いでまいります。結びに、本年が地域の皆様方にとって辛多き年となりますようご祈念申し上げます。



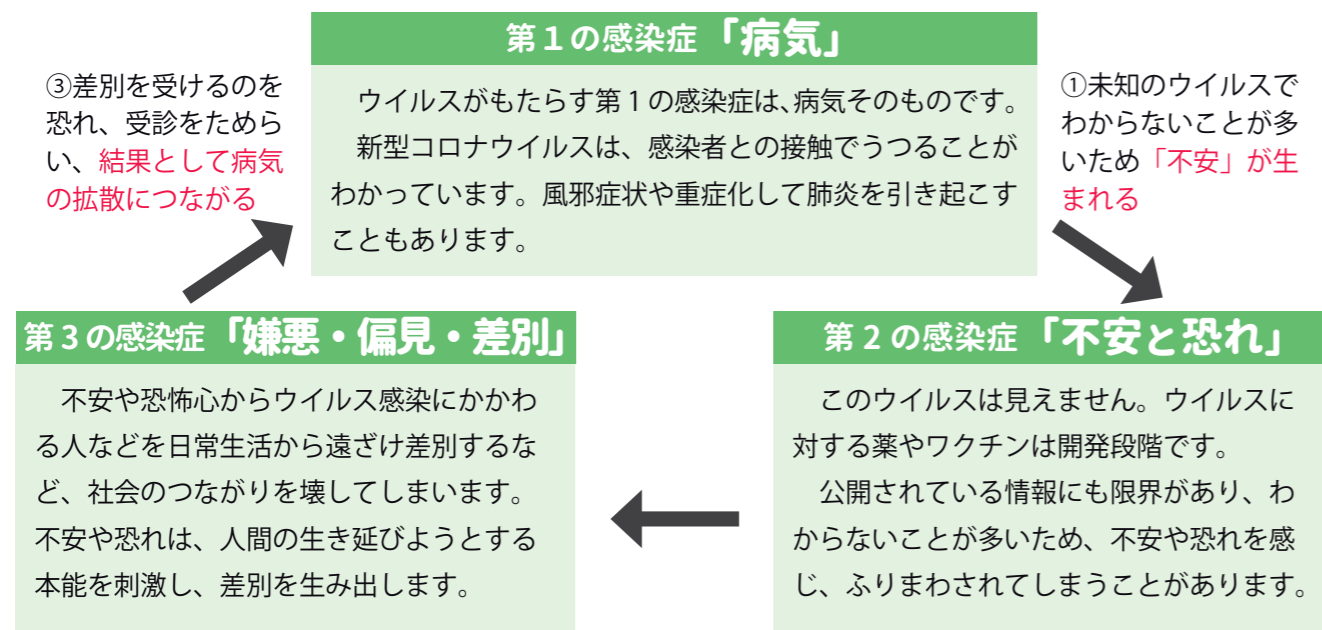
未来農業協同組合 代表理事組合長 数又 清市



～やさしい気持ちでみんなで乗り越えよう～
STOP! コロナ差別

新型コロナウイルス感染症の感染者が増加する中で、全国では感染者やその家族、周囲の人への差別や誹謗中傷が問題になっています。不確かなうわさや差別に振り回されないよう冷静な行動や言動をこころがけることが大切です。思いやりのある、暮らしやすい国見町をみんなで目指しましょう。

負のスパイラルを断ち切るために～3つの「感染症」を理解しよう～



②人間の生き延びようとする本能によりウイルス感染にかかわる人を遠ざける

3つの感染症（病気・不安・差別）をみんなで乗り越えていくためにできること

第1の感染症（病気）を防ぐ

- 1人ひとりが感染予防を徹底する
感染予防をこころがけることは自分のためだけでなく周りのひ人のためにも大切なことです。

第2の感染症（不安と恐れ）を防ぐ

- 「気づく力」を高める
今の状況を整理し、考え方、気持ち、ふるまいなど自分自身をいろんな角度から観察してみましょう。
- 「自分を支える力」を高める
安全や健康のために必要なことを見極めて自ら選択しましょう。
- 「聴く力」を高める
ウイルスに関する悪い情報ばかりに目が向いていたり、なにかと感染症と結び付けて考えたりしていませんか。

第3の感染症（嫌悪・偏見・差別）を防ぐ

- 「確かな情報」を広める
さまざまな情報があふれる中、確かな情報を見極め、不確かな情報を不用意に広めないようにしましょう。
- 差別的な言動に同調しないようにする
不安をあおることは病気に対する偏見や差別を強めることとなります。

【新型コロナウイルス対策室を設置】

町では1月1日付で、新型コロナウイルス感染症の対策や相談などの業務をワンストップで対応するとともに、感染症対策を迅速かつ柔軟に対応していくため保健福祉課に「新型コロナウイルス対策室」を設置しました。
 主な業務の内容としては、新型コロナウイルス感染症予防対策及び発生時の対応に関することなどです。

保健福祉課新型コロナウイルス対策室
 ☎ 585-2179

参考：日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～負のスパイラルを断ち切るために～」

特に **新型コロナウイルス感染症対策**
こんな場面に注意を!

気温や湿度の低下に伴い、国内でも新型コロナウイルス感染症の感染者が増え続けています。不安な面もあるかと思いますが、まずは落ち着いて冷静かつ慎重な行動を取ることが何よりも重要となります。今後も引き続き、次の感染防止対策の徹底・継続をお願いします。

感染リスクが高まる「5つの場面」に注意し、「マスク着用・三密回避」「室内換気」「会話は静かに」「集まりは少人数・短時間」「手洗い・アルコール消毒」「体調不良時、発熱時は出かけない」などの感染防止の基本を徹底しましょう。

～感染リスクが高まる「5つの場面」～

場面① 飲酒を伴う懇親会など



- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍くなり、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。

場面② 大人数や長時間に及ぶ飲食



- 長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

場面③ マスクなしでの会話



- マスクなしに近距離で会話をする中で、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

場面④ 狭い空間での共同生活



- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

場面⑤ 居場所の切り替わり



- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

～準備はお早めに～

令和2年分所得税・住民税の申告相談

町では次のとおり申告相談を予定しています。本年については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としての申告相談となるため、みなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは、1月中旬に各戸配布する「申告のお知らせ」をご覧ください。☎税務住民課課税係 ☎585-2778

期間 2月9日(火)～3月15日(月)

午前の部 午前9時から(受付11時30分まで)
午後の部 午後1時から(受付4時30分まで)

会場 観月台文化センター3階 第1・2研修室

■申告会場問い合わせ電話番号
☎585-1083 (直通、期間中に限る)

申告相談日程

月日	町内会名	月日	町内会名
2月9日(火)	小坂・太田川・前田	3月2日(火)	大町北・本町・宮町(南・北)
10日(水)	泉田上・泉田中・泉田下	3日(水)	宮東・町東・藤田(光陽・宮前)
12日(金)	鳥取・板橋・板橋南	4日(木)	原町・築館・並柳
15日(月)	内谷西・内谷東	5日(金)	中部・北部・川内
16日(火)	貝田・光明寺	8日(月)	森江野第1・2
17日(水)	大木戸・高城・山根	9日(火)	森江野第3・4
18日(木)	鶉町・上野・滝山	10日(水)	徳江北・森江野第7
19日(金)	小林・山崎北・山崎館	11日(木)	森江野第8・9
21日(日)	休日相談受付(全地区)	12日(金)	森江野第10・11・12
22日(月)	山崎(小館・宮館・宮前)・源宗山(西・東・北)	15日(月)	全地区
24日(水)	大坂・山崎耕谷・山崎沢田		
25日(木)	石母田(東・表・北)・石母田(原・西)		
26日(金)	駅前・錦町・大町南		
28日(日)	休日相談受付(全地区)		

※指定日が都合の悪い方は期間中いつでも申告相談できます。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策】

①申告受付期間の延長：例年より開始期間を早め受付日数を増やしています。②待合室の廃止：順番が来たら渡したベルでお呼びします。③人数制限：当日の受付状況により、受付人数を制限します。④町からのお願い：発熱などの症状がある方は来場を控えてください。会場ではマスクの着用や手指消毒に協力ください。相談時間短縮のため、事前に自宅などで書類(事業所得、医療費控除等)の作成をお願いします。e-Taxによる電子申告、郵送申告を利用してください。詳細は税務署のHPをご覧ください。

税務署からのお知らせ

《申告書作成・送信は自宅で国税庁HPから》

■パソコン、スマートフォンなどから画面の案内に従って金額などを入力するだけで、申告書が作成できます。

■読み取り対応のスマホであれば、マイナンバーカードの電子証明書によるe-Tax(電子申告)が可能です。

■マイナンバーカードがなくても、「ID・パスワード方式」によるe-Taxも可能です。

※詳しくは「確定申告」で検索

確定申告 検索



《国税に関する質問・相談》

電話相談センター

国税に関する一般的な相談は、仙台国税局の職員が答えます。☎024-534-3121(福島税務署)に電話し、音声ガイダンスに従って、「1」番を選択してください。

タックスアンサー

よくある国税の質問に対する一般的な回答は、国税庁ホームページの「タックスアンサー」に掲載していますので、ぜひ利用してください。

【税務署確定申告書作成会場】

■場所 ウィル福島アクティおろしまち(福島市鎌田字卸町10-1)

■期間 2月1日～3月15日(土日祝を除く)
※ただし、2月21日(日)及び2月28日(日)は開設。

■時間 午前9時30分～午後4時

※会場の混雑緩和のため、入場には「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は会場での当日配布とLINEによる事前発行があります。(配布方法の詳細については、国税庁HPなどでお知らせします)

※入場整理券の配布状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

※新型コロナウイルス感染症対策として令和2年分の確定申告では、公的年金を受給されている方を主な対象として、2月16日より前から申告相談を受け付けます。

☎福島税務署 ☎534-3121

あつ
つかし
山
ビッグ
ツリー



1町土木建設業協会と管工事組合のみなさんによるビッグツリー設置作業
2ベストイルミネーション賞【団体の部】 3ベストイルミネーション賞【個人の部】
4「サンタさんからプレゼント♪」 56ビッグツリーと花火、それを見上げる子どもたち
7会場を盛り上げたダンス 8ビッグツリー点灯

国見の冬の風物詩 あつつかし山ビッグツリー点灯式

今回で28回目を迎えた年の瀬の恒例イベント「あつつかし山ビッグツリー」の点灯式が12月20日、道の駅国見あつつかしの郷で行われました。

点灯式に併せて「明日へのイルミネーション」の表彰式が行われ、受賞者のみなさんに佐久間友一実行委員長と引地真町長から記念品が手渡されました。

会場では「かんの・ミュージック・はうす」の受講生によるダンス披露や町商工会青年部のみなさんによる子どもたちへのクリスマスプレゼントなどで点灯式を盛り上げました。午後5時、関係者が点灯スイッチを押すと、標高289メートルの阿津賀志山山頂に光のツリーが浮かびあがりしました。同時に2か所で打ち上げられた約250発の花火が鮮やかに夜空を彩ると、会場からは大きな歓声があがりました。

「明日へのイルミネーション」受賞者 (敬称略)
▼ベストイルミネーション賞【団体】特別養護老人ホーム国見の里【個人】高野正之
▼エクセレント賞【団体】有限会社佐久間工業【個人】吉田勝美
▼ビューティフル賞【団体】国見郵便局、小知和冷凍建設株式会社、有限会社野村塗装店【個人】安藤典夫、本多洋志(トータルプラン株式会社)、三の輪俊幸

国見の冬の風物詩「あつつかし山ビッグツリー」は、点灯期間の1月5日まで町に「アカリ」を灯してくれました。
あつつかし山ビッグツリーは、町土木建設業協会と管工事組合のみなさんの協力により設置されています。寒空の下での作業が、町の冬の風物詩を支えています。

これからの公共交通のカタチ



誰もが安心して暮らせるまち

少子高齢化・人口減少により利用者が減少したことから福島交通バスの藤田線由小坂線が昨年の9月に廃止となり、藤田駅前までの1路線に一本化されるなど、わたしたちの生活を支える公共交通は大きく変化しています。町では、誰もが安心して暮らせる地域社会実現への一歩として、公共交通の高度化を目指した産官医民連携を11月からスタートさせました。

見町と藤田病院、MONET Technologies株式会社、ネットヨタ福島株式会社、有限会社三協ハイヤーが連携して実施するMaas※による通院専用のデマンド交通実証事業です。藤田病院へ通院する人やその付き添いの人に対して乗合タクシーが自宅などと病院間を送迎します。MONETのデマンド配車システムを活用して、利用者が藤田病院の窓口や電話又はスマートフォンから乗合タクシーを予約できるほか、ドライバーが効率的なルートで運行できるように支援。運行に使用する車両はネットヨタ福島からの提供で、親しみやすいように「くにみもたん」などがラッピングされたシエンタとノア、それぞれ1台ずつが使用されています。

藤田病院（窓口・電話）又はMONETアプリでの利用登録が必要です。今後は3月までの利用状況や移動形態などのデータを活用しながら、寄せられた意見をもとに期間の延長や本格導入などの検討をします。免許返納者や交通弱者などが取り残されない、誰もが安心して暮らせる町のために、これからの『公共交通のカタチ』をみなさんと一緒に作り上げていきます。

※Maas（マース）とは【Mobility as a Service】の略で、地域住民や旅行者一人ひとりのトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせ、検索・予約・決済などを一括で行うサービスで、医療などや観光の目的地における交通以外のサービスとの連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも重要な手段となるものです。

Interview — 利用者の声 —



寺島 クニ子さん

便利で安心して通院できています

何回か利用していますが、便利で助かっています。時間にしっかり来てもらえて、広くて乗り心地もいいです。また、予約も簡単に病院でできるので利用しやすいです。今までは家族に送迎してもらっていましたが、この通院タクシーがあれば家族の負担も減ってありがたいです。車のデザインも「くにみもたん」が目立っていいと思います。

新しい取り組みに感謝です

足腰が悪く自宅から病院までの交通手段でこうしたサービスが利用できるのは感謝しています。ドライバーさんも丁寧に対応してくれます。

今回で2回目でしたが、引き続き利用していきたいと思えます。ただ、近くの薬局に行って病院へ戻ってくるのも一苦勞なのでその部分を改善してもらえるととっても便利になります。



蓬田 セツさん

こんな方は

- バスの停留所まで行くのが大変
- 家族に送迎を頼むのが申し訳ない
- 最近、自分で運転するのが怖い

公立藤田総合病院へ通院する
国見町民限定

まずは利用してみよう！

ステップ1 「まずは利用登録」

まずは事前登録をしてください。

- ①窓口登録：公立藤田総合病院1階の専用受付窓口、②電話登録：予約受付ダイヤル ☎ 585-2124 へ電話、③アプリ登録：アプリ「MONET」をダウンロードして登録

ステップ3 「自宅まで安心送迎」

自宅に専用の車両でお迎えに行きます。自宅の玄関先など目立ちやすい場所でお待ちください。※このサービスは乗合型のため時間は多少前後しますが、診療時間に間に合うように配車システムが判断します。

実証期間

3月31日迄※平日のみ
運行：午前7時30分～午後3時30分
予約受付：午前8時30分～12時30分
午後1時30分～午後4時

※上記運行時間内で藤田病院が自宅等へ送迎できる予約のみの対応。乗車30分前までに予約ください。

ステップ2 「簡単予約！」

診療日にあわせて予約をします。

- ①窓口受付：公立藤田総合病院1階の専用受付窓口で予約、②電話受付：予約受付ダイヤル ☎ 585-2124 へ電話予約、③アプリ受付：アプリ「MONET」から予約日を登録

ステップ4 「帰りと次回の予約」

診療後や調剤の受け取り後、専用受付で帰りの予約と次回の診療にあわせて予約をしてください。※自宅以外の場所で降りることは可能です。その後の移動は、まちなかタクシー（有料）などを利用ください。

利用金額

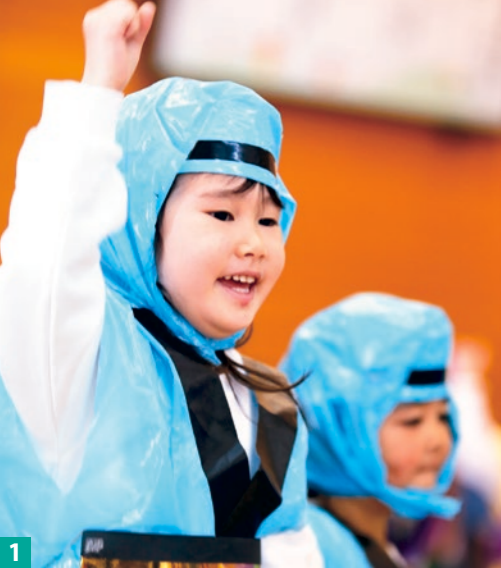
無料
※実証期間のため

「MONET」アプリはこちらから /



※アプリの利用には、アクセスコード「kunimi」の入力が必要です。

企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217



くにみ幼稚園 生活発表会 11月28日



1「ドロロン! 25人の忍たま物語」(年中)
2「おいのこもりの大事件!」(年長) 3「やまんばにたちむかえ!」(年長) 4「さるかにがっせん」(年少) 5「いつまでもともだち」(年中) 6「おおかみと7ひきのこやぎ」(年少) 7「ノラネコぐんだんパンこうじょう」(年少)



藤田保育所 クリスマス会 12月15日~22日



1.4 劇「てぶくろ」(ぞう組) 2.7 劇「いろいろバス」(ぼんだ組) 3 遊戯「かみなりたいそう」(りす組) 5 劇「はらぺこかまきり」(うさぎ組) 6 手遊び歌「やさいのうた」(ひよこ組)

今日からできるたんぱく質が摂れる簡単レシピ

床ずれと栄養

前回の復習です。床ずれを予防するには皮膚に栄養を与え、丈夫にしておく必要があります。その栄養の一つが「たんぱく質」です。

たんぱく質は床ずれが発生した際、傷の修復に使用され、「質の良いたんぱく質」と「質の悪いたんぱく質」があり、質の良いたんぱく質を積極的に摂ることが床ずれ予防では大切です。

高齢になると食事を作ることが面倒になりがちです。今回は、そんな方に簡単にたんぱく質が摂れるレシピを紹介いたします。また、せっかく摂った「質の良いたんぱく質」をエネルギーとして使われないよう、主食もしっかりと食べましょう。

レトルト親子丼+ツナ缶でツナ卵とじ



エネルギー 317kcal
たんぱく質 20.5g
塩分 2.8g



＜材料＞
レトルト親子丼 1袋
ツナ缶 1缶
焼き麩 5g
たまねぎ 1/4個
お好みで野菜をプラス!

＜作り方＞
① たまねぎをスライスし、電子レンジで温める
② 麩を水で戻し、水気を切る
③ ①、②とツナ缶、レトルト親子丼を電子レンジで温める

レトルト牛丼+豆腐で肉豆腐



エネルギー 208kcal
たんぱく質 15.7g
塩分 2.2g



＜材料＞
レトルト牛丼 1袋
豆腐 1/4丁
※木綿豆腐の方がたんぱく質が多く入っています!!

＜作り方＞
① 豆腐を食べやすい大きさに切る
② 鍋にレトルト牛丼、①の豆腐を入れて豆腐に味が染みるまで煮る



公立藤田総合病院 栄養管理室 管理栄養士 寺島 梢



次回のテーマは、「認知症と褥瘡予防について」です。

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



—「阿津賀志山防塁下二重堀地区歴史公園」の愛称が決定—
『あつかし千年公園』

現在整備を進めている「阿津賀志山防塁下二重堀地区歴史公園」は、多くの方に親しまれ、愛される施設となるよう愛称を募集したところ、町内はもちろん県内外から多数の応募をいただきました。この度、選考委員会による審査を経て、応募者数 121 名、応募総数 299 件の中から『あつかし千年公園』に愛称が決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

◆阿津賀志山防塁下二重堀地区歴史公園の愛称『あつかし千年公園』

◆名付け親 久保 大虎さん (国見町藤田)

◆愛称理由
1000 年以上の歴史がある国見町において、この公園を次の世代へとつないでいき、これから先 1000 年以上もみんなに愛される場所になってもらいたいとの思いと国見町から福島県へ、福島県から全国へ広まることを期待して名付けました。



オープンに向けて造成が進む『あつかし千年公園』

歴史まちインフォメーション

募集中 あつかし歴史館町民講座

菊池利雄先生の研究・資料を楽しく読む会
第 5 回講座「義経の足跡をたどる」

日時 1月20日(日)

午前 10 時～ 11 時 30 分

場所 あつかし歴史館

定員 15 名程度※電話予約制
(あつかし歴史館 ☎ 585-4520)
みなさんの参加をお待ちしています



みんなで楽しく国見の歴史を知ることができます

歴史講演会

「中世石母田の水田地名～石母田城と村地頭たち～」

国見町郷土史研究会主催の歴史講演会「中世石母田の水田地名～石母田城と村地頭たち～」が 12 月 6 日、観月台文化センターで行われ、約 30 名が参加しました。

講演会は郷土史研究会の笠松金次さんを講師に、石母田に関わる地名の成り立ちなどについて学びました。



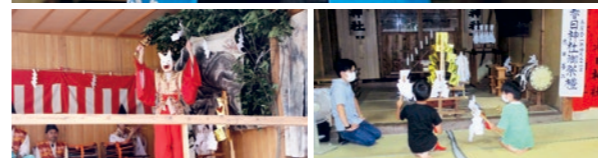
石母田の地名の成り立ちを学ぶ参加者

国見の輝き人 ～国見町で活躍する人を紹介～ vol.13

内谷春日神社太々神楽保存会に所属する高橋直也さんにインタビューしました。高橋さんは楽人として春の祭礼やイベントなどで太々神楽を披露するほか子ども太々神楽教室で小学生に教えるなどの活動もしています。



高橋 直也 さん (小坂)



— 昨年の祭礼で舞う高橋さん 子どもたちに指導する様子

— 太々神楽に対する思い —

小学校 4 年生の学習発表がきっかけではじめてから今までずっと続けています。昔から受け継がれている伝統に自分もかかわることができて誇りに思っています。最近では舞に込められた意味を考えながら子どもたちに教えることで、さらに太々神楽の奥深さを感じています。

— 今までの活動を振り返って —

今も同級生 2 人と一緒に保存会で活動していますが、春日神社の祭礼や町のイベントなどでは多くの方から温かい声をかけてもらっています。祭礼以外でも披露することで少しでも多くの人に伝統ある神楽を知ってもらいたいと思っています。

子ども太々神楽教室と一緒に踊りながら教えた小学生が自分一人で舞えるようになったときは自分のことのようにうれしくなります。

— 今後の抱負を教えてください —

昨年は春の祭礼が中止になるなど披露する機会が少なかったですが、できるだけ多くの人に太々神楽のすばらしさを伝えていきたいです。また、ずっと受け継がれてきたこの伝統を次の世代へつないでいきたいです。



くにみ幼稚園 (年中組)
小さな天才たち



木工技術を学びながら制作中

木の温もりを感じて、木のある暮らしを 木育DIY教室

福島の木を使って木工技術を体験してもらおうと木育DIY教室が11月28日、観月台文化センターで行われ、午前と午後の部で計18名が参加しました。

教室では、ディ・シー・ツー有限責任事業組合の熟練の木工職人を講師に木製スツール作りに挑戦。参加者は木の温もりを感じながら、ものづくりの楽しさを体感しました。



交通遺児支援のため寄付する野村さん

交通遺児支援のために役立てて 野村義悦さんが町に寄付

野村義悦さん（大町南）は12月7日、国見町役場を訪れ、交通遺児の支援に役立ててほしいと町に寄付しました。

平成24年から毎年献身的に町へ寄付されている野村さんは「子どもたちのために役に立てればという思いで寄付を続けています」と語り、引地真町長が「思いに沿えるよう有効活用します」とお礼を述べました。



引地町長に受賞報告する舟山さん（右）

デビュー曲「恋月」がヒット賞受賞 国見町在住の演歌歌手舟山恵美子さん

福島演歌塾所属（鈴木勝二塾長）の舟山恵美子さんのデビュー曲「恋月」が、令和元年度レコード販売年間第一位だったとしてみちのく歌謡文化連盟・みちのくレコードからヒット賞を受賞しました。

舟山さんは国見町役場を訪れ、引地真町長に受賞を報告し、「みなさんの応援のおかげで受賞できました。コロナ禍でも歌を聴いて多くの人に元気になってもらいたいです」と話していました。



対話形式で楽しく日本語を勉強

にほんご こんにちは 地域で暮らす外国人が日本語を学ぶ

地域で暮らす外国人を対象とした日本語教室「にほんご こんにちは」が12月1日、8日、15日の全3回、観月台文化センターで行われました。

日本語学習サポーターが参加者の日本語の勉強を対話形式でサポート。参加者からは「やさしく教えてもらったので、楽しく日本語を学びました」などの声が聞かれました。



伊達地方消防組合から表彰を受ける太田前町長

伊達地方消防組合・衛生処理組合表彰 太田久雄前町長が受賞

伊達地方消防組合と伊達地方衛生処理組合より、両組合の副管理者を8年にわたり務めた太田久雄前町長へ表彰状が送られました。表彰式が12月16日、国見町役場で行われ、両組合管理者の須田博行伊達市長より表彰状がそれぞれ手渡されました。太田前町長は「これからは1人の住民として地域の安全・安心のためにできることをやっていきたい」と話していました。



お父さんと一緒に紙コップクラッカーを制作中

親子でおもちゃ作りを楽しむ 「いい育児の日 親子工作会」

県が定める「いい育児の日」(11月19日)や「子育ての日」(11月の第3日曜日)に合わせて11月15日、「くにみもたん広場」と道の駅国見あつかしの郷「こども木育広場つながる〜む」で、手作りおもちゃを親子で工作するイベントが行われました。

各会場では、紙コップクラッカーやマラカスなどのおもちゃを作りながら、親子で楽しくふれあう姿が見られました。



練習や試合がんばってください

がんばる子どもたちを応援 国見ライオンズクラブが支援金

国見ライオンズクラブ（佐藤忠会長）は11月18日、国見ソフトボールスポーツ少年団と国見ミニバスケットボールスポーツ少年団にそれぞれ支援金を贈りました。

まごころサービス国見センターで贈呈式が行われ、佐藤会長がソフトスポ少の菊地悠翔主将とミニバススポ少の渡邊夕陽主将に支援金を手渡しました。



あんぽ柿作りを体験する参加者

歴史とあんぽ柿で秋の国見を満喫 秋のくにみ周遊ツアー

道の駅国見あつかしの郷からバスで巡る「秋のくにみ周遊ツアー」が11月20日と21日に行われ、宮城県内から約20名が参加しました。

参加者は、小坂峠や福源寺などの史跡巡りを満喫した後、町の特産品「あんぽ柿」作りを体験。参加者は農家の説明を聞きながら皮むきや紐通し作業を体験しました。



大人から子どもまで国見自慢の食に大満足♪

くにみ自慢の美味しいものを食べ歩き くにみ(み)でまんぷく！ウォー食(ク)ラリー

町商工会主催で町内のグルメを試食して回る『くにみでまんぷく！ウォー食ラリー』が11月21日、藤田商店街で行われました。集合時間をずらすなど新型コロナウイルス感染症予防対策をとったうえでの開催となりました。

参加者は、11店舗を巡ってお店自慢の看板メニューを堪能したほか、「おたのしみクイズ」などを楽しみました。



国見町ならではの体験と温かい人との出会い

ディープに町に入り込み、じっくりと関わる 短期ホイスコーレ 2020 秋

「ローカルでこれから見つめる3日間のプログラム」をテーマに国見ホイスコーレが11月21日から23日まで石母田地区の古民家を基点に行われました。

参加者は、集まった仲間と町歩きをしながら町の魅力に触れるミッションに挑んだり、農作業体験を通じて、出会いや対話の中で生まれた気付きと学びを共有しました。

国見町子育て世代包括支援センター

ももさぽインフォメーション

乳児健診

- 実施日** 3月18日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター第1和室
- 対象者** 3か月児(令和2年11月生まれ)
9か月児(令和2年5月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、
予防接種などについて

1歳6か月児健診

- 実施日** 3月4日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時30分
- 会場** 観月台文化センター第1和室
- 対象者** 令和元年6月1日生まれ～
令和元年8月31日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、歯磨き指導など

『ニコニコ相談会&ママ♡カフェ』開催します!!

ホッとできる雰囲気の中で、ママ同士でおしゃべりを楽しみませんか?
飲食はありませんが、お楽しみを用意してお待ちしています。
※感染症流行状況などにより中止となる場合があります。

- 日時** 3月17日(木) 午前10時～11時
- 場所** 観月台文化センター 第1和室
- 人数** 親子6組(定員になり次第締め切ります)
- 申込み** 3月3日(木)までに保健福祉課保健係まで申込みください



食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。12月は次の内容で開催しました。



バランスよく食べよう(年中組)



正しい箸の持ち方について(年長組)

保健
だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

予防接種はお早めに! ～ 定期予防接種「高齢者肺炎球菌ワクチン」～

今年度対象となる方へは昨年4月にお知らせしています。接種を希望される方は3月31日までが接種期間となりますので、早めに受けるようにしましょう。

【今年度対象者】

65歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
70歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
75歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
80歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
85歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
90歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
95歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ
100歳	大正9年4月2日～大正10年4月1日生まれ

◎過去に肺炎球菌ワクチンを接種した方は対象となりません。



けんこう
健口キッズ

11月24日に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。

あがつみ 花菜ちゃん
あべ 悠月ちゃん
いわさき 唯ちゃん
しんじょう 碧凜ちゃん
しんや 咲希ちゃん
しんえ 凜多朗ちゃん
なかの 美咲ちゃん
はらだ 結衣ちゃん
まつだ 琉愛ちゃん
あすだ 彩乃ちゃん

お知らせ

国民年金の第一号被保険者のみなさんへ
国民年金基金制度

国民年金基金は、自営業・農業・学生などの国民年金の第一号被保険者の方がゆとりのある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

加入できるのは、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方及び60歳以上65歳未満の方や海外に居住している方で国民年金に任意加入している方です。

「生涯受け取る終身年金」が基本ですので、長い老後に備えることができます。掛金は全額が課税所得から控除できるので、「所得税」と住民税が軽減されます。受け取る年金も「公的年金等控除」の対象となり、税制面で優遇されます。

万が一早期に亡くなった時、家族に「遺族一時金」が支給されます。なお、遺族一時金（一部の年金タイプを除く）は全額非課税です。ライフプランに合わせて、年金額や受取期間を設定できます。

☎ 0120-65-4192 支部 全国国民年金基金 福島

西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。令和3年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をお願いします。

▼届出が必要な場合

- ・農地の売買などにより所有者が変わったとき
- ・地区除外をするとき
- ・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
- ・農地の賃借があったとき（水利費の支払義務者を確認してください）

▼届出期限 3月19日（金）
▼届出・問い合わせ 伊達西根堰土地改良区
☎ 582-2319

戸籍窓口延長

木曜日（祝日などは除く）は税務住民課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています。

《交付できる証明書等》
住民票・戸籍証明書・印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出、マイナンバーカードの申請・交付

☎ 税務住民課戸籍係 ☎ 585-2115

農業委員会

2月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 2月17日（金）午後1時30分から
◆場所 役場2階 大会議室

☎ 農業委員会事務局 ☎ 585-2890

2月の各種相談会

『心配ごと相談』
◆日時 2月10日（金）、25日（金）午前9時～正午
◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 民生児童委員

『障がい者相談』
◆日時 2月16日（金）午前10時～午後4時
◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』
◆日時 2月28日（日）午前10時～午後2時
◆場所 観月台文化センター 大研修室

※秘密は厳守、相談無料です。
☎ 保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

広報くにみ & 町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限（3月号掲載分）：2月10日（金）まで

広報くにみ	
1枠（縦45 ^{ミリ} ×横174 ^{ミリ} ）	12,000円/1回
半枠（縦45 ^{ミリ} ×横84 ^{ミリ} ）	6,000円/1回
ホームページ	
1枠（トップページ下段）	6,000円/月

☎ 総務課文書広報係 ☎ 585-2113

タテ45^{ミリ}

パブリックコメント（意見）募集しています

第6次国見町総合計画（案）

国見町では、第5次振興計画が令和2年度で終了するため、新たな第6次総合計画について策定作業を進めていますが、その計画（案）に対する町民のみなさまの意見を求め、提出された意見を計画に反映させるなどのパブリックコメントを実施します。

お寄せいただいた意見は、それに対する町の考え方とともにその概要を公表します。また、意見に基づき案の修正をしたときは修正内容と理由をあわせて公表します。

☎ 企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217

【参考資料】
第6次国見町総合計画（案）

【募集期間】
1月29日（金）午後5時15分まで
※郵送の場合は、1月27日（水）の消印まで有効


【提出できる方】
国見町在住の方

【提出方法】
意見提出様式に必要事項を記入し、企画情報課総合政策室に提出。（郵送、ファックス、メール、持参）
※意見提出様式により提出をお願いします。住所・氏名は必ず記入してください。

【意見に対する考えの公表について】
お寄せいただいた意見は、意見に対する町の考え方を整理した上で、2月上旬を目途に公表します。意見の提出者に対する個別の回答は行いません。

【その他】

- ① 電話や匿名による意見提出はできません。
- ② 意見の内容以外の氏名など個人が特定できる情報は公表しません。
- ③ 参考資料や意見提出様式など、詳しくは町HPをご覧ください。

詳しくはこちらから


地域おこし協力隊活動日記 vol.6

子どもたちのキラッと輝く瞬間を発見！



地域おこし協力隊 門口 礼

地域おこし協力隊の門口礼です。活動日記をお読みいただきありがとうございます。

私は国見小学校の5・6年生を対象に「放課後学び舎」の運営をしています。日々「放課後学び舎」で子どもたちと関わる中で、一人ひとりにキラッと輝く「素敵なおとこころ」がたくさん見えてきました。

大人視点ではつまらないことをしているように見えても、よくよく観察してみると、子どもたちは目をキラッと輝かせて、たくさんの学びの種、喜びの種を見つけています。「何かに夢中になっている時」や「何かに興味を持っている時」などは、子ども

たちが何かを学び、成長していることが多いタイミング。そのような子どもが輝き成長している瞬間をできるだけ見逃さないように、子どもたちと関わっていかねばならない思いで活動をしています。

ぜひ、みなさんも子どもたちの素敵なおとこころやキラッと輝く瞬間を発見していただけたらうれしいです。たくさんの方が子どもたちの輝く瞬間を発見すればするほど、きっと国見の子どもたちはもっと輝いていくと思っています。



放課後学び舎の子どもたち①



放課後学び舎の子どもたち②

お知らせ

あなたの健康知識はどれくらい? 「ふくしま健民検定」に挑戦してみよう!

福島県では、みなさんの健康知識や理解度を測る「ふくしま健民検定」を実施します。ぜひ挑戦してみてください。

▼実施期間 1月20日(金)～2月28日(日)

▼参加方法

- ①「ふくしま健民検定」HPにアクセスし、検定フォーム上で解答
②問題用紙を事務局から取り寄せ、解答を郵送
③1月23日(土)の福島民報・福島民友新聞紙面で解答。事務局に郵送
※②、③の郵便料は事務局負担

▼合格基準 正答率70%以上

▼参加料 無料

▼特典 ①合格者全員に「認定証・ふくしま健民カード特別

版」を進展
②合格者のうち抽選で50名に景品を進展

ふくしま健民検定事務局
024-927-0021



女性のミカタ 健康サポートコール

女性のここからからだの悩み(月経、妊娠、メンタル、更年期障害など)に保健師が相談に応じます。相談は無料です。

福島県北保健福祉事務所 専用コール
0535-5615

多重債務・貸金業に関する相談受付

財務省福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じています。借金状況を聞き、必要に応じ弁護士・司法書士など

の専門家に引き継ぎを行います。
秘密厳守、相談は無料です。気軽に相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」業者には十分に注意してください。

利用している貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。
財務省福島財務事務所 財課
(多重債務者相談窓口専用)
0533-0064

福島県特定最低賃金改正

福島県の最低賃金が10月2日に時間額800円に改正されましたが、特定最低賃金についても適用5業種の改正が決定し、12月12日より順次適用となりました。

最低賃金制度とは、賃金の最低額を保障する制度です。年齢やパート・学生アルバイトなどの働き方の違いにかかわらず、すべての

募集

介護福祉士養成科 訓練生募集

テクノアカデミー郡山では、求職中の方を対象として、国家資格「介護福祉士」の取得と介護福祉業界への正社員就職を目指すことを目的とした2年間の教育訓練を実施します。

▼募集コース 介護福祉士養成科

▼訓練期間 令和3年4月(令和5年3月(2年間))

▼訓練会場 県内の介護福祉士養成施設

▼受講料 無料。ただし、

テキスト代や保険代などは、個人負担となります。
▼その他 募集期間は、1月中旬から2月末日を予定してありますが、受講対象者・申込み方法などについては、問い合わせください。
福島県立テクノアカデミー郡山
024-944-1663

福島財務事務所 「出前講座」

財務省福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などで「お金の知識について」(キャッシュレス時代のお金の知識(高齢者向け))「お

こづかい帳をつけよう(小学生向け)」「日本の財政を考えよう(一般向け)」「家計管理と資金計画(子育て世代向け)」などさまざまなテーマで出前講座を行っています。
費用は無料ですので、気軽に問い合わせください。
財務省福島財務事務所 総務課
0535-0301



戸籍の窓口

11月21日～12月20日受付分
【本町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

誕生おめでとう

- 佐藤 美月ちゃん (第3)
拓也さん 美希さん
八巻 璃久ちゃん (大坂)
将大さん 李江さん

おくやみ申し上げます

- 井上 久和さん 48 (第12)
澁谷 キヨさん 85 (光明寺)
吉川 秀二さん 85 (山根)
徳江 隆さん 100 (国見の里)
吉田トミヨさん 91 (第4)
佐藤 洋野さん 76 (貝田)
菅野 重夫さん 85 (駅前)
佐久間光吉さん 53 (鶉町)
本田 哲郎さん 76 (内谷東)
大津 義隆さん 93 (第1)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和2年11月30日現在

- ※住民基本台帳人口
人口 8,837人 (-9)
男 4,245人 (-7)
女 4,592人 (-2)
世帯 3,428世帯 (-7)

今月の納期

納期限: 2月1日(月)

- 国民健康保険税(普通徴収) 第7期
後期高齢者医療保険料(普通徴収) 第6期
介護保険料(普通徴収) 第7期

マイナンバーカード申請・交付休日臨時窓口

今年もやります。マイナンバーカード休日臨時窓口!
まだマイナンバーカードを持っていない方はいませんか?
この機会にぜひマイナンバーカードを作りましょう!
※マイナンバー関連業務以外の業務(各種証明書の発行・住民異動届など)は行いません。
※マイナポイントの申込みに係る支援は行いません。

■日時 1月31日(日)、2月28日(日)、3月28日(日)
午前9時～午後4時

■受付場所 税務住民課戸籍係(緑の窓口1番)

◆問い合わせ 税務住民課戸籍係 0585-2115



広報くみに掲載された写真を希望する方は、総務課文書広報係
0585-2113まで連絡ください。



働く人に適用されます。雇用者も労働者も、必ず確認しましょう。
福島労働局貸金室
0536-4604



広告掲載

「広報くみに」をもっと身近に

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くみに」を読むことができるよう、「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ利用ください。



市区町村の広報紙をネットやスマホで

マイ広報紙



生涯学習
つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケじかん
LYKKE 時間

第22話「自分でやりたい!を見守る時間」

子どもが「自分でやってみたい!」と意欲を示す時、それは集中力や探求心を育む時間でもあります。ただ、忙しい時に子どものやりたい気持ちを受けとめるのは簡単ではありませんね。そんな時は「自分でやりたい!」を満たす時間を意識してつくってみましょう。例えば、親が休みの日や夕方のひと時など、時間を区切って子どもの挑戦をゆったりとした気持ちで見守ってみてください。何が、その子をそこまで夢中にさせるのか? じっくり見ていくと、その先に子どもの探究心や学びの姿がみえてきます。そんな時間を大人も面白がってみましょう。

「自分でやりたい!」を実践中!!

文:柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)

観月台文化センター常設展示
石原コレクション
作品紹介 Vol.24

題名「風景」
作家 ジル・サックシック
紙・水彩
各125×215mm



阿津賀志学級「寿祝敬老会」

健康長寿を祝福



賀寿おめでとうございます

阿津賀志学級の寿祝敬老会が12月10日、観月台文化センターで開かれました。寿祝敬老会では、卒寿の秦美子さんと米寿の菅野祝子さんに賀詞と記念品などが贈られ、健康長寿を祝いました。

閉会後は大正琴や踊り、歌、津軽三味線演奏など多彩なアトラクションが、各グループ学習や個人ごとに行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



多彩なアトラクションで健康長寿をお祝い

国見町子ども司書講座「福島県立図書館見学」

図書館の役割・司書の仕事を学ぶ

子ども司書講座受講生と子ども司書7名が11月28日、福島県立図書館を見学しました。

児童資料チーム主任司書の小林沙織さんから図書館や司書の役割についての講義を受けた後、閉架書庫や移動図書館あずま号の見学をしました。県立図書館にある最古の新聞(明治時代)のマイクロフィルムや自動で開閉する書庫の膨大な量の蔵書など、普段は見ることができない施設や資料に子どもたちは興味津々でした。



司書の先生と記念撮影

アクティブ・チャイルド・プログラムを活用した運動遊び

元気に体を動かせ!!

町内の各スポーツ少年団が10月1日から11月30日の期間で、コロナ禍における子どもの運動不足解消のための運動機会創出プラン「アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)」を活用した運動遊び促進事業に取り組みました。

ACPとは、子どもたちが「楽しみながら」「積極的に」体を動かすための運動プログラムです。各団体では、福島県体育協会から送付されたACPキットを使ってジャンケンゲームやラダー運動などを行いました。



なわとびを使ったゲーム

国見町公民館町民講座「クリスマスリース作り教室」

素敵なリースができました!

国見町公民館町民講座「クリスマスリース作り教室」が12月12日、観月台文化センターで行われ、国見小学校の4年生と6年生児童5名が参加しました。

町社会教育指導員の中田利枝先生を講師に迎え、紙ひもを使用したリースの土台を作成し、毛糸やリボン、木の実などを使ってオリジナルのリースを完成させました。児童たちは真剣に作業し、最後にはパネルに展示してお互いの作品を見比べました。

国見町公民館町民講座「クリスマスリース作り教室」



最後はみんなの作品を展示

ベーズンドルファー 晩秋の特別試弾会

家族でセッションも楽しみのひとつ

今年2回目となるベーズンドルファーの試弾会が11月21日と22日の2日間、14組が参加して、観月台文化センターで行われました。

試弾会には町内外の愛好家からの申込みがあり、発表会に向けて弾きこみをすすめる学生やセッションを楽しむ家族の姿がありました。

初めての参加者からは「贅沢な空間のなかで鍵盤に触れることができ名器の音色を堪能できた」と好評でした。



セッションを楽しむ参加者

国見ジュニア応援団最終活動

来年こそ直接交流を深めるぞ

国見ジュニア応援団の最終活動が12月13日、観月台文化センターで行われました。活動は、9月にテレビ画面越しに成果発表する団員

議Zoomで交流した岐阜県池田町の子どもたちとの2度目の交流会となりました。団員は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった義経まつりの武者行列の衣装に身を包んで、交流会の進行や作成した動画などの成果発表に楽しく取り組みました。子どもたちは、来年こそお互いの町を行き来して交流することを誓い合いました。



オンラインで交流を深めました

1月くにみ カレンダー

日	月	火	水	木	金 8	土 9
					<ul style="list-style-type: none"> ・広報くにみ 1月号発行日 ・いきいきサロン 第4(午前10時~) 第8・第9(午後1時半~) 	
10	11 成人の日	12 	13 <ul style="list-style-type: none"> ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン 第3(午後1時半~) 	14 <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・子ども移動図書(1年生) ・三学級合同学習(食育セミナー) ・いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~) 	15 <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半~) 	16 ・国見っ子わんぱく広場
17 ・こどもスキー教室	18 ・いきいきサロン 泉田下(午後1時半~)	19 <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者相談 ・いきいきサロン 山根(午前10時~) 	20 <ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・ニコニコ相談会 ・子ども移動図書(2年生) ・くにみ女性教室(味噌づくり) ・いきいきサロン 第1(午後1時半~) 	21 <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・子ども移動図書(3年生) ・いきいきサロン 第2(午後1時半~) 	22 <ul style="list-style-type: none"> ・成人学級(茶話会) ・いきいきサロン 光明寺(午後1時半~) 	23 ・子ども司書講座
24 ・結婚世話やき人相談会	25 ・いきいきサロン 高城(午後1時半~)	26 ・いきいきサロン 石母田(午前11時半~)	27 ・いきいきサロン 貝田(午後1時半~)	28 <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・イキイキ子育てクラブ ・ブックスタート ・いきいきサロン 大枝(午後1時半~) 	29 ・いきいきサロン 源宗山(午前10時~)	30 ・少年仲間づくり教室
31 ・マイナンバーカード申請・交付臨時窓口	2/1 ・観月台文化センター休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半~)	2/2 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診3歳6か月 ・いきいきサロン 内谷・鳥取(午後1時半~) 	2/3 <ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半~) 	2/4 <ul style="list-style-type: none"> ・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・いきいきサロン 藤田(午前10時~) 塚野目(午後1時半~) 	2/5 ・いきいきサロン 第4(午後1時半~)	
2/7 ・国見ジュニア応援団終了式	2/8 ・いきいきサロン 山崎(午後1時半~)	2/9 ・広報くにみ 2月号発行日	2/10 <ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談 ・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン 耕谷(午前10時~) 第3(午後1時半~) 	2/11 建国記念日	2/12 ・いきいきサロン 第8・第9(午後1時半~)	



国見町ラヂオ課

● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR!
● ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@mf.co.jp

こんな急激な寒さと雪に見舞われるとは思いませんでした。みなさんも体を温かくして、安全運転を心掛けて下さいね。国見町ラヂオ課ももたんFMディレクターの石井です。

さて、先月観月台文化センターにて開催された外国人の方々へ向けた日本語教室「にほんごこんにち」

を取材させて頂きました。一人ひとりに寄り添い丁寧に教えている先生方、積極的に発言や質問をしている参加者の方々がとても印象的でした。今後も開催する時はぜひ取材させていただきたいです。そして帰り際、ふと国見町図書館の前を通ると、巷で話題の鬼滅の刃新聞広告があるじゃないですか。私も初めて現物見たので、その迫りに圧倒されてしまいました。



あとがき

明けましておめでとうございます。今年のはうし年ということで国見町の魅力が牛(ギウ)っと詰まった広報誌を目指して頑張ります。今年も取材でさまざまな場所を駆け回りますので、引き続きよろしくお祈りします。(H.S)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁二一-7 国見町役場

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/